

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
国際観光専門学校 浜松校	2/17/1986	庄古 正仁	〒430-0942 静岡県浜松市中区元浜町34-15 (電話) 053-475-2380				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人高村育英会	11/30/2005	理事長 高村 慎一	〒111-0052 東京都台東区柳橋2-20-14 (電話) 03-3866-0811				
目的	ホテル業・ブライダル業の企業が求める専門知識・技術の習得とマナーを重視した教育を行うことを目的とする。						
分野	課程名	学科名		専門士	高度専門士		
商業実務	商業実務専門課程	ホテル・ブライダル学科		平成6年文部科学省告示 第84号	-		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1830	1365		1215		
生徒総定員		生徒実員	専任教員数		兼任教員数	総教員数	
80人		73人	5人		18人	23人	
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日		成績評価		■成績表：有 ■成績評価の基準・方法 各学期末に行う定期試験結果、出席状況、授業態度を統合して評価		
長期休み	■学年始4月上旬 ■夏季：7月下旬～8月末 ■冬季：12月下旬～1月上旬 ■学年末：2月下旬～4月上旬		卒業・進級 条件		成績評価の基準に基づき、修業年限・時間数のクリアをした者		
生徒指導	■クラス担任制：有 ■長期欠席者への指導等の対応 電話・保護者対応・訪問等に対応		課外活動		■課外活動の種類 ■サークル活動：無		
就職等の 状況	■主な就職先、業界等 ホテル業、ブライダル業 ■就職率 ^{※1} ：100% ■卒業者に占める就職者の割合 ^{※2} ：96.9% ■その他 (平成30年度卒業者に関する 令和1年5月1日時点の情報)		主な資格・ 検定等		レストランサービス技能検定、アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定、色彩検定、秘書検定、サービス接客検定、パーソナルカラーリスト検定、ホテルビジネス実務検定、TOEIC他		
中途退学 の現状	■中途退学者 5名 平成30年4月1日時点において 在学者 73名 平成31年3月31日時点において 在学者 68名 ■中途退学の主な理由 進路変更(進学・就職) ■中退防止のための取組 入学前のイベント時に職種意識付け。入学後の早期学生面談で問題や課題を把握。		■中退率 6.8% (平成30年4月1日入学者を含む) (平成31年3月31日卒業者を含む) <td colspan="3"></td>				
ホームページ	http://www.ict-hamamatsu.jp/ict						

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

- 企業で実施をしている現場の接客術等、社員教育の一部をカリキュラムに採用し、即戦力となる人材育成に寄与する。
- 求める人物像と教育方針のミスマッチを未然に防ぐために企業へニーズのヒアリングを行い、授業内容に反映さ(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成31年4月1日現在

名 前	所 属	任 期	種 別
荘司 哲	奥浜名湖観光協会	～令和2年3月31日	①
市川 正良	オークラアクトシティホテル浜松	～令和2年3月31日	③
庄古 正仁	国際観光専門学校浜松校 校長		
徳富 良	国際観光専門学校浜松校 学生課		
山田 愛	国際観光専門学校浜松校 教務課		
浦部 愛子	国際観光専門学校浜松校 教務課		
野末あゆみ	国際観光専門学校浜松校 総務課		

(開催日時)

第1回 平成30年8月30日 15:00～17:00

第2回 平成31年2月21日 15:00～17:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

- 企業に囑望される人材として必要な豊かな人間性や人格の向上に重点を置いたマナー教育。
- 企業で最低限、求められる専門知識・技術レベルの習得。
- コミュニケーション・行動・意欲を柱に意識改革を行い、接客業に不可欠な社会人基礎力の習得。

(具体的な連携の例)

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
国内ホテル実習	生の現場体験を通してホテルの人材ニーズを身につける(挨拶、お辞儀、料理運び、片付け等)	株式会社オークラアクトシティホテル浜松 他

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

- 職業教育研修協定書及び教職員研修規程に則り、実務・指導の研修を実施することにより、自らの知識と技術の向上を図り、教育水準を高め、時代の要請に沿った指導を実践できる教職員の育成を図り、学生対応に活かしていく。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価の基本方針)

- 社会貢献、企業連携をより強固なものとし、様々な視点からの意見やアンケートを運営に反映させ、充実した学校教育を行う。

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成31年4月1日現在

名 前	所 属	任 期	種 別
市川 正良	オークラアクトシティホテル浜松	～令和2年3月31日	企業等委員
荘司 哲	奥浜名湖観光協会 事務局長	～令和2年3月31日	企業等委員
大橋 清人	浜松ホテル旅館協同組合 事務局長	～令和2年3月31日	企業等委員
浜林 彰	中部日本広告社 浜松支社長	～令和2年3月31日	企業等委員
馬淵 さゆり	卒業生保護者	～令和2年3月31日	卒業生保護者

(学校関係者評価結果の公表方法・公表時期)

ホームページ <http://www.ict-hamamatsu.jp/ict/>

5. 情報提供

(企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針)

- 関係者より評価をいただいた意見をホームページ、学校掲示、委員会での報告を行う。又、定期的に企業へ訪問し、学校運営に資する為に全ての情報を提供する。

(情報提供方法)

ホームページ <http://www.ict-hamamatsu.jp/ict/>